

デジタル教科書指導案／地理的分野

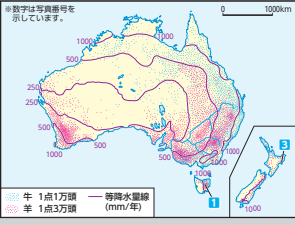
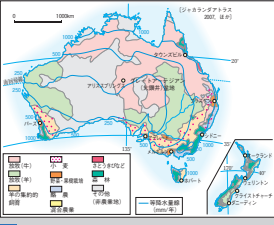
1. 題材 p.126-127 他地域と結び付いて発展する産業

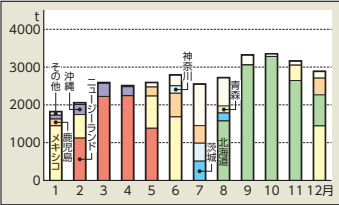
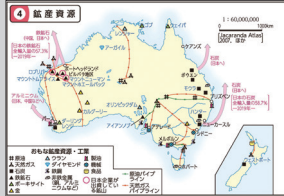
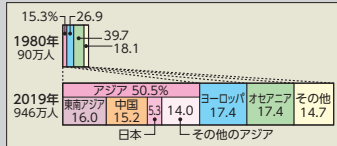
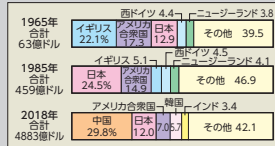
2. 目標 (1) オセアニア州の農業と鉱業の特色を理解し、日本との関わりについて資料から読み取ることができる。
(2) オセアニアの国々が、政治や経済でアジアとの結び付きを強めていることを理解し、その背景を考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・ オセアニア州の農業や鉱業の特色を理解している。 ・ オセアニアの国々と日本との結び付きを資料から読み取っている。
思考・判断・表現	・ オセアニアの国々が、政治や経済でアジアとの結び付きを強めていることを理解し、その背景を考察している。
主体的に学習に取り組む態度	・ オセアニア州とアジア諸国との結び付きが強まっていることに興味をもち、その背景を主体的に追究しようとしている。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「肥育場で飼育される肉牛」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. オーストラリア産の牛肉の価格が安い理由を予想し、学習課題への見通しを持つ。	p.126 1   「スーパーで売られているオーギービーフ」 オーストラリア産の牛肉について、知っていることを挙げてみよう。 オーストラリア産の牛肉の価格が比較的安いのはなぜだろうか。	○ オーストラリアの肥育場の風景を見せ、スーパーで売られているオーギービーフについて知っていることを発表させながら、本時への導入を図る。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
展開	3. オセアニア州の農業の特色を、降水量との関わりから理解する。	p.126 2   「オーストラリア・ニュージーランドの農牧業」 農業分布と降水量の関わりを考えてみよう。	○ オーストラリアの農業を、降水量との関係からまとめさせる。 ◆ オーストラリアでは、降水量が比較的多い地域で畑作や牧畜が行われていることを資料から読み取らせる。 ○ ニュージーランドの農業の特色にも気付かせる。

展開	4. オーストラリアの鉱産資源の特色を理解する。	 p.126 3  p.126 4 グラフを見て、ニュージーランドのかぼちゃの特色を挙げ、その理由を考えてみよう。  ④ 鉱産資源 <table><tr><th>鉱産資源</th><th>採掘されている地域</th><th>主な輸出先</th></tr><tr><td>鉄鉱石</td><td>北西部</td><td>中国、日本</td></tr><tr><td>石炭</td><td>北東・南東部</td><td>日本</td></tr><tr><td>ボーキサイト</td><td>北部</td><td>日本、中国など</td></tr></table>  地図帳 p.76 ④ 鉄鉱石と石炭、ボーキサイトの分布と、主な輸出先を調べてみよう。  p.127 5  鉄鉱石の露天掘り  「鉄鉱石の露天掘り」 この採掘方法のメリットを考えてみよう。  p.127 8  p.127 9 グラフから読み取れる特色を挙げ、そのように変化した理由を考えてみよう。	鉱産資源	採掘されている地域	主な輸出先	鉄鉱石	北西部	中国、日本	石炭	北東・南東部	日本	ボーキサイト	北部	日本、中国など	◆ 日本のかぼちゃが出回らない時期にニュージーランドのかぼちゃが出回っていることに気付かせ、南半球で日本とは季節が逆であることを生かした農業を行っていることを考察させる。 ○ 「端境期」という言葉を紹介し、その時期に販売できるメリットを考えさせる。 ○ 学習プリントを活用し、主な鉱産資源の産地と輸出先をまとめさせる。 ◆ 鉱産資源の多くが日本や中国などのアジア諸国へ輸出されていることに気付かせる。 ○ オーストラリアの鉄鉱石や石炭の採掘方法の特色を理解させる。 ◆ オーストラリアでは、比較的効率的で安全な露天掘りで採掘が行われていることを理解させる。 ○ グラフから読み取れる変化とその理由を考えさせる。 ◆ 中国や日本など、アジアの国々と観光や貿易による結び付きが強まっていることに気付かせ、その理由を考察させる。
	鉱産資源	採掘されている地域	主な輸出先												
鉄鉱石	北西部	中国、日本													
石炭	北東・南東部	日本													
ボーキサイト	北部	日本、中国など													
整理	6. 本時のまとめをする。	オセアニアとアジアの結び付きが強まってきた理由について説明しよう。 「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。	◆ ヨーロッパよりもアジアのほうが人口が多く距離も近いいうえ、近年は工業化に伴い経済発展が進んできているためであることを説明できたか確認する。 ○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。												
節の振り返り	8. 「節の学習」の振り返り活動を行う。	オセアニア州では、他地域との関係が変化してきたことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。 この節で学んだことから、次の章の学習に生かせることを考えてみよう。	○ 「節の振り返り」へ記入させ、次章の学習へつながりを持たせる。												